



Impannatore

(インパナトーレ)

イタリア語でコーディネーターを意味し、機屋やニットに対して素材から提案。産地を応援していきたい。

株式会社シモムラ

〒923-0852
石川県小松市南浅井町イ101番地5
TEL 0761-21-2011
FAX 0761-21-2099

代表取締役 西山成幸
専務取締役 西山恵太

我が社の得意技



企業の持っている「商品力」「得意技」をご紹介します。これにより、産地内の連携が行われて、「新商品開発」や「販路開拓」の促進に役立てて戴ければと糸軸(燃系 仮燃 準備等)縫製・企業を中心に紹介いたします。このヨコ連携により石川産地の活性化に繋がりたいと考えております。

社長紹介

西山社長は、各種原糸卸業の老舗である西田株式会社(東京)に在席。その後、当社は平成14年1月に倒産し民事再生へと。。民事再生後は繊維事業から完全撤退する方針であった事もあり、西山社長は「自分でやりたい」の決意のもと、同年2月、独立を果たす。

西田(株)小松営業所時代のネットワークを活かし、小松で社長の奥様と従業員の3人で創業する。

思わぬところで!

ある取引先様に素材を提案したところ、次から次へと問い合わせやオーダーが舞い込んできた。実は西山社長、西田(株)の前はトヨタで車を販売していたが、繊維の業界は素材を販売しても何かと取

引先様との繋がりを感じ、日々面白みを覚えた。

(株)ソフィーナ新潟工場取得

平成19年鈴倉インダストリー(新潟県長岡市)が民事再生を申請。別企業が再建に取り組んでいたが、収益改善には至らず再建を断念。そこで、(株)シモムラが全従業員の再雇用と糸加工・整経・織布も含めた形で買収した。

事業所

本社(小松市)、富士吉田(山梨県)、新潟(長岡市)の3拠点。工場は矢田野(小松市)と新潟(長岡市)を所有。

特殊は糸加工を得意としており、足が遅く生産量は伸びないが、外注は増加傾向にある。

売上高実績

設立当初1.2千万/年だった

売上が現在では27億円と成長を果たし、伸びしろを残す。

経験が邪魔?

当社の原点である原糸販売を専務が担当し、社長は糸売りしない。社長が売るとお客様に対して説教してしまうらしく、昔はタブーであった条件の糸を今では当たり前で売っている。あくまでもお客様と同じ目線で商品開発、提案を行う。原糸販売を後継者である専務に託し、将来に期待する。

いいものづくりを世界へ!!

Impannatore(インパナトーレ)上記記載の様に、全てはお客様のため!!お客様のためにどうしたらいいか、どうすべきか、当社独自のブランディングを世界に発信すべく日々のチャレンジは尽きない。

織

維

2016年・2号

い

し

か

わ



石川・福井連携事業(知事室にて)

今月の内容

- ・(株)繊維リソースいしかわ 遠藤新社長就任挨拶
- ・第57回化繊メーカー連絡懇談会
- ・石川・福井繊維企業連携新素材開発等支援事業
- ・「鎌倉シャツ」貞末社長講演会を開催
- ・繊維大学(初級)開校について
- ・繊維大学(中級)のご案内

一般社団法人 石川県繊維協会
株式会社 繊維リソースいしかわ

〒920-8203
石川県金沢市鞍月2丁目20番地
石川県地場産業振興センター新館2階
TEL 076-268-8115(代)
http://www.ita.or.jp
tafric@ita.or.jp

(株)繊維リソースいしかわ 遠藤新社長就任挨拶

こんにちは！

6月28日に(株)繊維リソースいしかわの社長を拜命しました遠藤幸四郎です。どうか皆様宜しくお申し上げます。

暫く繊維業界から離れていましたが、20才から40年間糸・生地・染色・アパレルに馴染んで来た経験があります。元来、繊維が大好きです。皆様に少しでもお役に立てる「繊維リソースいしかわ」になる様に役職員力を合わせ、明るく、元気良く、頑張っていきたいと思っています。



7月の活動報告

第57回化繊メーカー連絡懇談会

去る7月1日、恒例の「化繊メーカー連絡懇談会」がザ・プリンスさくらタワー東京で開催された。化繊メーカーからは、日本化学繊維協会会長、東レ(株)の日覚社長をはじめ、旭化成(株)、(株)クラレ、帝人(株)、東洋紡(株)、三菱レイヨン(株)、ユニチカ(株)、ユニチカトレーディング(株)の各社長及び執行役員が出席し、石川県からは谷本石川県知事、普赤商工労働部長、(株)北國銀行安宅頭取、伊藤繊維協会会長、遠藤(株)繊維リソースいしかわ社長他8名が出席した。

今年で57回目を迎えた歴史ある連絡懇談会であり、谷本知事のあいさつに続いて普赤部長から「石川県繊維産業の概要と施策の展開」について説明がなされた。その後、懇親会に移り和やかな懇談の中で、石川企業の社長からは産地の状況や今後の産地振興について、各化繊メーカー重役と熱心な意見交換がなされた。

石川・福井繊維企業連携新素材開発等支援事業採択企業決まる

開催日：7月11日(月) 16:00~

場所：石川県行政庁舎4階 知事室

平成28年度の「石川・福井繊維企業連携新素材開発等支援事業」の採択企業が4グループ決まり、7月11日、石川県庁で(株)繊維リソースいしかわの遠藤社長から石川県採択企業へ採択書が手渡された。その後、県庁知事室において谷本知事にその報告会が行われた。

採択企業と研究テーマについては、次のとおり。

(株)気谷、(株)中村編織、
連携企業：八田経編(株)
テーマ：振動で発行する紐や細幅織物を活用した繊維製品の開発



園田産業(株)、北陸化繊(株)、
連携企業：小杉織物(株)
テーマ：軽量化されたポリエステル糸で製織する和装帯の開発



西田商事(株)
連携企業：山甚撚糸(株)、福長織物(株)
テーマ：アセテート素材とナイロン等の複合による機能性・生産性に優れた新素材の開発



(株)白龍、(株)羽田、
連携企業：(株)ユティック
テーマ：明るく鮮やかな色合いを持つ天然シルク素材風の合織生地開発



講演会を開催致しました。

石川県織物構造改善工業組合の産地振興事業として下記のとおり開催致しました。

日時：平成28年7月22日(金) 17:00~18:30

場所：ホテル日航金沢3階「孔雀の間」

講師：メーカーズシャツ鎌倉株式会社 取締役会長 貞末良雄氏

演題：「メーカーズシャツ鎌倉の企業戦略とモノづくり」

93年にメーカーズシャツ鎌倉を創業し、東京を中心に全国25店舗を展開、『鎌倉シャツ』の愛称で有名。縫製は世界最高レベルを誇る日本の工場で行い、高級シャツの品質にこだわりながら、徹底した物流システムの見直しと中間コストの削減によりほとんどのメンズ、レディースシャツを均一の5,000円で販売。日本のモノづくりを世界に証明すべく、挑戦している。

約70人の参加者は、予定時間を越えてのお話に最後まで聞き入っていました。

「いしかわ繊維大学」初級講座が開講致しました。

日時：平成28年7月7日(木)~8月18日(木)

場所：地場産振興センター 第10研修室

内容：平成28年度「次世代人材育成講座」として8月18日までの7日間、約20時間に及ぶ講座を予定しており、今年度57名の受講者が繊維の基礎を学びます。7月14日(2日目)は東レ石川工場にて、糸が作られる紡糸工程と小松精練(株)での染色工程の説明を受けました。

(写真は小松精練(株)の工場見学の様子)



今後の活動予定

「いしかわ繊維大学」中級講座を開講致します。

日時：平成28年8月25日(木)~10月6日(木)

場所：地場産振興センター 第10研修室

内容：合織メーカーの最新の素材を学び、世界の最新技術や最新トレンドなどの講座を通し開発人材の育成を目指す研修事業です。